

令和6年度決算 三木町の財務書類(一般会計)

歳入・歳出という現金の動きだけではなく、行政資源を総合的に管理し、財務活動をより分かりやすく示すため、統一的な基準に基づく財務書類を作成しましたので、その概要をお知らせします。

財務書類は次の4表で構成されます

①貸借対照表

会計年度末に三木町が保有している資産と、その資産を取得するために使ったお金の調達方法を表しています。

②行政コスト計算書

資産の取得に関わらない経常的な支出と、行政サービスの直接的な対価として得られた収入を表しています。

③純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部について、1年間でどのように変動したのかを示しています。

④資金収支計算書

貸借対照表の現金預金が1年間でどのように変化したのかを表しています。

①貸借対照表(バランスシート)

貸借対照表は、会計年度末に三木町が保有している資産と、その資産を取得するために使ったお金の調達方法を表しています。現金の収支に注目する従来の決算書では把握することができなかった、三木町の財産や負債など、これまでの資産形成の結果を知ることができます。

科目		金額	前年比	科目		金額	前年比
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	23,501,984	2,458,720		固定負債	10,170,636	2,316,782	
有形固定資産	20,214,469	2,434,370		地方債	7,594,515	883,842	
事業用資産	14,496,247	2,503,033		長期未払金	1,620,542	1,356,552	
インフラ資産	5,417,330	△ 76,181		退職手当引当金	932,400	84,438	
物品	300,892	7,518		損失補償等引当金	-	-	
無形固定資産	74,229	△ 52,549		その他	23,179	△ 8,716	
投資その他の資産	3,213,287	76,899		流動負債	1,179,833	△ 17,890	
流動資産	2,969,894	△ 392,918		1年内償還予定地方債	782,058	8,912	
現金預金	626,980	△ 4,310		未払金	37,303	37,303	
未収金	32,400	△ 5,209		未払費用	203,827	△ 41,031	
短期貸付金	10,274	1,592		前受金	-	-	
基金	2,302,679	△ 384,776		前受収益	-	-	
棚卸資産	-	-		賞与等引当金	119,415	7,505	
その他	-	-		預り金	28,329	△ 2,615	
徴収不能引当金	△ 2,438	△ 214		その他	8,901	△ 27,964	
				負債合計	11,350,469	2,298,892	
				【純資産の部】			
				固定資産等形成分	25,814,937	2,075,536	
				余剰分(不足分)	△ 10,693,527	△ 2,308,626	
				純資産合計	15,121,410	△ 233,089	
資産合計	26,471,878	2,065,802		負債及び純資産合計	26,471,878	2,065,802	

※単位未満を四捨五入しているため、金額が一致しない場合があります。

●有形固定資産・無形固定資産

道路や学校など三木町が保有する固定資産の総額

●投資その他の資産

特定の目的で積立てた基金や出資金の総額

●流動資産

現金預金や現金化しやすい未収金等の総額

●負債

地方債の残高や退職手当引当金などの総額(将来世代が負担する金額)

●純資産

道路や学校等の整備の財源として受けた国や県からの補助金や地方税などの総額(これまでの世代が負担してきた金額)

②行政コスト計算書

行政サービスを提供する際に発生する支出のうち、資産の取得(土地や建物の購入)に関わらない支出と、行政サービスの対価として得られた収入を計上しています。経常費用が経常収益を上回っていますが、これは行政コスト計算書上の収入に、行政サービスの直接的な収入のみを計上しているためです。

科目	金額	前年比
経常費用	11,574,542	1,307,247
業務費用	7,124,524	1,170,033
人件費	2,261,680	232,459
物件費等	4,719,753	930,921
その他の業務費用	143,091	6,653
移転費用	4,450,018	137,214
補助金等	1,834,399	95,586
社会保障給付	1,750,778	339,552
他会計への繰出金	832,574	△ 322,171
その他	32,268	24,248
経常収益	713,459	311,759
使用料及び手数料	159,533	915
その他	553,926	310,844
純経常行政コスト	10,861,083	995,488
臨時損失	56,029	46,075
臨時利益	-	△ 65,386
純行政コスト	10,917,112	1,106,949

※単位未満を四捨五入しているため、金額が一致しない場合があります。

●人件費

職員給与や、賞与等引当金や退職手当引当金の繰入額

●物件費等

物件費のほか、施設の維持修繕費や減価償却費

●その他の業務費用

支払利息、貸付金等

●移転費用

社会保障給付や他会計への繰出金等

●経常収益

使用料や手数料(行政サービスの直接対価)、財産貸付収入、現金利子等

③純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部の増加要因と減少要因を計上し、純資産が1年間でどのように変動したのかを示しています。

科目	合計	前年比	合計内訳	
			固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	15,354,499	△ 320,810	23,739,401	△ 8,384,901
純行政コスト(△)	△ 10,917,112	△ 1,106,949		△ 10,917,112
財源	10,210,600	517,709		10,210,600
税金等	7,119,062	221,330		7,119,062
国県等補助金	3,091,538	296,379		3,091,538
本年度差額	△ 706,512	△ 589,240		△ 706,512
固定資産等の変動(内部変動)			1,842,548	△ 1,842,548
有形固定資産等の増加			2,925,602	△ 2,925,602
有形固定資産等の減少			△ 776,769	776,769
貸付金・基金等の増加			1,708,230	△ 1,708,230
貸付金・基金等の減少			△ 2,014,516	2,014,516
資産評価差額	-	-	-	-
無償所管換等	232,989	437,021	232,989	-
その他	240,434	239,939	-	240,434
本年度純資産変動額	△ 233,090	87,720	2,075,536	△ 2,308,626
本年度末純資産残高	15,121,410	△ 233,089	25,814,937	△ 10,693,527

※単位未満を四捨五入しているため、金額が一致しない場合があります。

●純行政コスト

行政サービスを提供するために要したコストから、サービス提供による直接的な対価を差し引いた額

●財源

行政サービス以外での収入の総額

●固定資産等の変動

資産(土地や建物の購入)や貸付金・基金の変動

●資産評価差額

有価証券等の評価変動

●無償所管換等

お金を伴わない資産の増減

④資金収支計算書

貸借対照表の現金が1年間でどのように変化したのかを示しています。現金の使いみちにより、「業務活動収支」「投資活動収支」「財務活動収支」の3つの区分に分け、どのような行政活動にいくら使ったのかが分かります。

科目	金額	前年比
【業務活動収支】		
業務支出	10,020,625	711,106
業務収入	10,580,065	859,314
臨時支出	18,272	18,272
臨時収入	15,709	15,709
業務活動収支	556,877	145,646
【投資活動収支】		
投資活動支出	3,719,569	1,335,717
投資活動収入	2,305,106	51,632
投資活動収支	△ 1,414,463	△ 1,284,085
【財務活動収支】		
財務活動支出	810,010	△ 56,828
財務活動収入	1,665,900	1,033,800
財務活動収支	855,890	1,090,628
本年度資金収支額	△ 1,696	△ 47,812
前年度末資金残高	600,346	46,116
本年度末資金残高	598,650	△ 1,696

●業務活動収支

行政サービスを行う中で、毎年継続的に収入・支出される総額

●投資活動収支

学校、道路等の公共施設の投資活動収支や、貸付金などの収入・支出の総額

●財務活動収支

地方債等の借入・償還等の総額

科目	金額	前年比
前年度末歳計外現金残高	30,943	△ 8,168
本年度歳計外現金増減額	△ 2,614	5,554
本年度末歳計外現金残高	28,329	△ 2,614
前年度末現金預金残高	626,980	△ 4,310
本年度末現金預金残高	626,980	△ 4,310

※単位未満を四捨五入しているため、金額が一致しない場合があります。

令和6年度決算 貸借対照表を住民一人当たりへ換算すると・・・

